

史跡土塔の特別公開を実施します

国指定史跡である土塔は、堺出身の僧・行基が奈良時代に建立した国内でも類例の少ない貴重な遺跡です。史跡土塔の歴史的価値について理解を深めていただき、市民の皆様の文化財保護意識の向上を図るため、史跡土塔の特別公開を以下のとおり実施します。

当日は、普段入ることができない土塔の頂部を特別に公開し、発掘調査時の写真パネルや、出土した文字瓦の展示を行います。また、大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市教育委員会と岸和田市観光振興協会、堺行基の会の協力を得て、行基が造営した狭山池や久米田池などをパネル等により紹介します。

どなたでも自由に無料で参加できます。

1 日 時 令和6年10月27日（日）午前10時～午後3時30分（小雨決行、荒天中止）

2 場 所 史跡土塔（堺市中区土塔町 2143-1 土塔町公園内）



国指定史跡土塔

3 アクセス 泉北高速鉄道「深井」駅より東へ約 1.1 km
南海バス「深井東町」停留所より東へ 200m
「土塔」停留所より南へ 220m
公共交通機関をご利用ください。

※同日開催の「第32回中区区民フェスタ」開催に合わせて運行する無料送迎マイクロバスで、史跡土塔の前にも停留所が設けられます。



4 協 力 大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市教育委員会・岸和田市観光振興協会・堺行基の会

5 雨天中止等 当日の天候等により、中止や内容が変更になる場合があります。

詳細は、以下の市ホームページでお知らせします。



https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/rekishi/bunkazai/bunkazai/oshirase/doto_tokubetukokai2024.html

※雨天時（荒天を除く。）のパネルや遺物の展示は、土塔町文化会館（堺市中区土塔町2106）で行います。

6 史跡土塔特別公開の同日開催イベント

①「神楽道具の展示と解説」

日時：令和6年10月27日（日）午前10時～午後3時30分

場所：土塔町公民館（堺市中区土塔町2107）

内容：江戸時代から地元に伝わる獅子頭・獅子胴体着物・面・鈴・鉦・鼓などの展示

本市学芸員による解説（午前11時及び午後2時）

主催：土塔町自治会

※詳細は別紙をご参照ください。

※荒天時は、史跡土塔特別公開と同様の取扱いとなりますので、「5 雨天中止等」に記載の市ホームページをご確認ください。

②「第32回中区区民フェスタ」

日時：令和6年10月27日（日）午前10時～午後3時30分

場所：原池公園（堺市中区八田寺町320）

内容：会場内ブースで土塔を紹介する写真パネルや文字瓦の展示（土塔関連のみ）

主催：中区区民フェスタ実行委員会

※同日開催イベント②「第32回中区区民フェスタ」の詳細については、以下までお問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。

中区区民フェスタ実行委員会事務局（中区役所自治推進課内）電話番号：072-270-8154

<https://www.city.sakai.lg.jp/naka/torikumi/machidukuritorikumi/kuminfesta/index.html>



問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課
電 話：072-273-6101
ファックス：072-273-5984

200年前の祭りを感じよう!

令和6年10月27日(日)
AM 10:00 ~ PM 3:30 開催
なお堺市学芸員解説は
AM 11時 及び PM 2時
於 土塔町公民館

江戸時代の村祭りの際に実施された神楽に関する資料も併せて多数展示

弘化元(西暦1829)年から
慶応三(西暦1867)年まで

若物中(現在の青年団)が練習に励んでいることを示す古文書など、往時の村人の祭りに対する熱心な取り組みが蘇ります。

(一例)

慶応三年に尾羽根地区(百舌鳥梅町)の家2軒に伊勢神宮のお札が天から降ったことを祝って神楽を舞った御札に花(謝札)を貰ったとの記載がなされています

一	一	
同 八匁	同 金壹朱	尾羽根
右八同断二付請取	右八當年大神宮天降成候二付	伊兵衛
	神楽相請致候二付花請取	
		庄兵衛

丁卯村方支配勘定帳
慶応三年
西暦 1867 年

初公開



江戸時代から土塔に伝わる神楽道具の展示
(獅子頭3体・獅子胴体着物・面・鈴・鉦・鼓・その他)